

Webex通話ユーザのタイムゾーンの変更

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

概要

このドキュメントでは、Control HubのWebex通話ユーザのタイムゾーンを変更する方法について、詳細なトラブルシューティング手順を説明します。

前提条件

要件

これらの手順は、組織の管理者が実行できます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

設定

この方法では、ユーザがsettings.webex.comからタイムゾーンを変更するためのアクセス権を持っていない場合、ユーザは管理者レベルでユーザのタイムゾーンを変更できます。

1) admin.webex.com > Users > Select the userにログインします。



Cisco user

• Active • swaatisrinivasan+user2@gmail.com • Location: Site1

Profile

General

Meetings

Calling

Messaging

Hybrid Services

Devices

Vidcast

2) Calling ->最下部までスクロールしてCalling User Portalを探し、起動します。ユーザ情報は右上にあります。Account Settingsをクリックします。

Cisco user

9842990023

Extension: 1235



Account Settings

Select Language



Help

3)アカウント設定の下に、ユーザーのタイムゾーンを変更するオプションがあります。

Account Settings



Email

swaatirrinivasan+user2@gmail.com

Time Zone

America Los_Angeles

Announcement Language

English



Choose a language to use for audio announcements and voice prompts

Email Language

English - American English



Choose a language to use for your email communication

Cancel

Save

注：

これに対して機能拡張の要求が提出されています。これは、ある場所のタイムゾーンが変更されると、そのサイト内のすべてのユーザのタイムゾーンが変更されるという内容です。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。